

総合整備計画書

長野県伊那市 ^{かたくら}片倉辺地

辺地の人口 1 7 3 人：面積 1.3 km²

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 片倉 |
| (2) 地域の中心の位置 | 伊那市高遠町藤沢 6 1 1 6 番地 1 |
| (3) 辺地度点数 | 1 3 8 点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本辺地は、伊那市の高遠町地区北部に位置し、花の百名山である守屋山の麓、日本の原風景ともいえる自然が息づく山あいの集落ですが、近年では近隣地区同様に過疎化が大きな課題となっています。

本辺地から園児が通う高遠第2・第3保育園は、地域コミュニティの重要な核となる施設の一つであり、地域や保護者と協力をしながら特色ある信州やまほいくを積極的に実施しています。こうした取組から、子育て世代の移住も見られますが、現在の園舎は、築54年が経過した非耐震構造の建物であり、新たな園舎の整備が必要となっています。

また、本辺地内の飲料水は、片倉簡易水道及び峠簡易給水施設により供給していますが、施設の老朽化や野生動物の増加に起因するとされるクリプトスポリジウム対策が重要な課題となっており、安全な飲料水を供給するための施設を整備する必要があります。

3 公共的施設の整備計画

2024年度（令和6年度）から2028年度（令和10年度）まで5年間

(単位：千円)

施設名	区分 事業 主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 の予定額
			特定財源	一般財源	
高遠第2・第 3保育園建設 ※	伊那市	31,686	16,644	15,042	15,000
簡易水道建設 改良	伊那市	48,700	0	48,700	24,300
合計		80,386	16,644	63,742	39,300

※高遠第2・第3保育園建設については、全体事業費を本辺地から通園する園児の割合で按分した額を計上

【参考】○全体事業費

416,920千円（特定財源 219,000千円、一般財源 197,920千円）

○本辺地から高遠第2・第3保育園に通園する園児の割合

7.6%（前計画期間2019年度（令和元年度）から2023年度（令和5年度）の平均）